

- ①-2「新規作成」→「新規アカウントを取得」をクリックしてください。

②の画面が表示します。

| | 新規作成 | • | イベントロ | メッセージ Ctrl+N |
|--------------|----------|---|--------|------------------------|
| | 添付ファイル | F | メッセージ | フォルダ |
| | 編集 🎤 🖻 💼 | ÷ | 🚁 アドオン | 検索フォルダ |
| | 検索 | F | オプション | 新しいメールアカウントを取得 |
| | 印刷 | × | | 既存のメールアカウント |
| | 名前を付けて保存 | × | ファイル | チャットアカウント |
| | フォルダ | ⊬ | 衣示 | フィードアカウント(<u>D</u>)… |
| | ごみ箱を空にする | | ないたージ | 他のサービスのアカウント |
| | | | メッピーシ | アドレス帳の連絡先 |
| \mathbf{x} | 終了 | | ヘルプ | チャット連絡先 |

② 「メールアカウントを設定する」をクリックしてください。

| Thunderbird のご利用ありがとうございます | — |
|--|-------------------|
| 新しいメールアドレスを使いたい方 | |
| 氏名またはニックネーム | 検索 |
| いくつかのプロバイダとの授携により、Thunderbird が新しいメールアガウントを提供します。利用 アドレスを検索するため、ご氏名または好きな言葉を上のテキストボックスに入力してください (きみ)。 | 月可能なメール ド角英数字の |
| 🗆 👩 gandi.net 🔤 🌊 Hover.com | |
| | |
| | |
| 検索語句は、利用可能なメールアドレスを見つける目的で Mozilla (<u>プライバシーポリシー</u>) とサー メールブロバイダ に送信されます。 | ードバーティの |
| メールアカウントを設定するこのウィンドウを閉じて後で設定す | 5 |

(3) あなたのお名前: お名前を入力してください。

メールアドレス:メールアドレスを入力してください。例)****@be.to

パスワード: **POPパスワード**を入力してください。

<mark>「続ける」</mark>をクリックしてください。



(④) 「アカウント設定が、一般的なサーバ名で検索したことにより見つかりません」と表示しますので「手動設定」をクリックします。



_

| 現存メールアカウント | のセットアッ | ップ | | | | | | | × |
|---|--|---|--|---|--|--|--|----------------|---------------------|
| あなたのお名前(<u>N</u>): | 00000 | 00 | | 受信者に | 表示される名前で | 9 | | | |
| メールアドレス(<u>E</u>): | 04000 | | | 既存のメ | ールアドレスです | | | | |
| パスワード(<u>P</u>): | •••• |) • | | 1 | | | | | |
| | ▼パスワ- | ードを記憶する(<u>M</u>) | | | | | | | |
| アカウント設定が、 | 一般的なサー | -バー名で検索したこと | こにより見つた | かりました。 | | | | | |
| | | サーバーのホスト名 | | ポート番号 | SSL | 認識 | E方式 | | |
| 受信サーバー: PC | OP3 ▼ | POPサーバー名 | | 995 👻 | SSL/TLS | ▼ 暗 | 号化されたパ | スワード認証 | • |
| 送信サーバー: SM | ITP | SMTPサーバー名 | | 465 👻 | SSL/TLS | ▼ 暗 | う化されたパ | スワード認証 | • |
| ユーザー名: 受信 | 言サーバー: | POPユーザー名 | | | 送信サーバー: | SM | TP AUTH | アカウント | |
| 詳細設定(A) | | | | | 再テス | ⊦(<u>I</u>) | 完了(<u>D)</u> | キャンセル(| A) |
| 受信サーバ 受信のサーバホスト | 、 (一: POF へ名: POP | Pの場合: POP3 を〕 'サーバー名 を入力し | 選択します。 Jてください | IMAF ۱。 | Pの場合: IMAP | を選択し | ます。 | | |
| 受信サーバ 受信のサーバホスト ・ pop.t ・ pop2 ・ pop4 * 信のサーバホスト | (一: POF へ名: POP be.toをご利 b.be.toご利 infonia.ne | Pの場合: POP3 をう >サーバー名を入力し 可用のお客様: POP J用のお客様: POP etをご利用のお客様 | 選択します。 してください)1.infoni 2.infonia : pop4.i | IMAF a.net a.net nfonia. | やの場合: IMAP net | を選択し not | ます。 | 受信ポート | \$\$号- |
| 受信サーバ 受信のサーバホスト ・ pop.t ・ pop2 ・ pop4 送信のサーバホスト | (一: POF 〜名: POP be.toをご和 L.be.toご利 L.infonia.ne 〜名: SMT | Pの場合: POP3 をう >サーバー名を入力し 可用のお客様: POP 」用のお客様: POP etをご利用のお客様 「Pサーバー名を入力 | 選択します。 してください う1.infoni 2.infoni : pop4.i 1してくださ (Df | IMAF | ゆの場合: IMAP net st1.infonia. st3.infonia. | を選択し net net | ます。 | 受信ポート | 番号- |
| 受信サーバ 受信のサーバホスト ・ pop.t ・ pop2 ・ pop4 送信のサーバホスト ポート者 | (一: POF へ名: POP be.toをご利 infonia.ne へ名: SMT 番号: 受信 | Pの場合: POP3 を ウサーバー名を入力し 利用のお客様: POP 川のお客様: POP etをご利用のお客様 「Pサーバー名を入た ポート番号 | 選択します。 してください 1.infoni 2.infoni : pop4.i りしてくださ (Df POPの) | IMAF ia.net a.net infonia.i ctv。 pos (IM) pos 場合: 995 | の場合: IMAP net st1.infonia. st3.infonia. | を選択し net net)場合: 99 | ます。 33 | 受信ポート | 医 一 |
| 受信サーバ 受信のサーバホスト ・ pop.t ・ pop2 ・ pop4 送信のサーバホスト ポート者 | (一: POF 名: POF be.toをご承 be.toご利 .infonia.ne 、名: SM1 番号: 受信 送信 | Pの場合: POP3 をj >サーバー名を入力し 利用のお客様: POP J用のお客様: POP etをご利用のお客様 「Pサーバー名を入力 ポート番号 ポート番号 | 選択します。 してください 2.infonia : pop4.i コしてくださ (DH POPの: | IMAF a.net a.net fnfonia.i (Infonia.i (IN) pos (IM) pos | の場合: IMAP net st1.infonia. st3.infonia. 5 IMAPの | を選択し net net)場合: 99 | ます。 93 | 受信ポート | 番号- |
| 受信サーバ 受信のサーバホスト ・ pop.t ・ pop2 ・ pop4 送信のサーバホスト ポート者 S | (一: POF 名: POF be.toをご承 be.toご利 infonia.ne 、名: SM1 番号:受信 送信 SSL: 受信 | Pの場合: POP3 をj >サーバー名を入力し 列用のお客様: POP I用のお客様: POP etをご利用のお客様 「Pサーバー名を入力 ポート番号 ポート番号 ポート番号 →465 | 選択します。 してください う1.infoni 2.infoni : pop4.i りしてくださ (DP POPの: | IMAF ia.net a.net infonia.i にい。 pos 〈IM) pos 場合: 995 | ゆの場合: IMAP net st1.infonia. st3.infonia. 5 IMAPの 送信→ | を選択し net net つ場合: 99 | ます。 93 5 又は自動 材 | 受信ポート 登信ポート | 番号- |
| 受信サーバ 受信のサーバホスト ・ pop.t ・ pop4 送信のサーバホスト ポート者 S 認証方 | ベー: POF へ名: POF be.toをご利 c.infonia.ne へ名: SMT 番号:受信 SSL:受信 う式:受信 | Pの場合: POP3 を) >サーバー名を入力し 利用のお客様: POP はをご利用のお客様: POP etをご利用のお客様 「Pサーバー名を入た ポート番号 ポート番号→465 →SSL/TLS 又は自 →暗号化されたパス | 選択します。 してください う1.infoni 2.infonia 2.infonia 1.infonia 2.infonia (DF 1.infonia 1.infonia 0.infonia 1.infonia | IMAF ia.net a.net infonia.i (IM) pos (IM) pos 場合: 995 | ゆの場合: IMAP net st1.infonia. st3.infonia. 5 IMAPの 送信→ 送信→ | を選択し net net ⊃場合: 99 | ます。 3 3 3 3 5 又は自動相 3 5 又は自動相 | 受信ポート 会出 | 番号- は自 動 |
| 受信サーバ 受信のサーバホスト ・ pop.t ・ pop4 送信のサーバホスト ポート者 S 認証方 ユーザ | (一: POF 名: POF be.toをご承 be.toご利 .infonia.ne .ar . | Pの場合: POP3 を) Pサーバー名を入力し 利用のお客様: POP J用のお客様: POP etをご利用のお客様 TPサーバー名 を入去 ポート番号 ポート番号 ポート番号→465 →SSL/TLS 又は自 →暗号化されたパス サーバー: POPユ- | 選択します。 してください う1.infonia 2.infonia 2.infonia 1.infonia 2.infonia 0.infonia 1.infonia 0.infonia 1.infonia 1.infonia 0.infonia 1.infonia 1.infonia 0.infonia 1.infonia 1.infonia 0.infonia 1.i | IMAF ia.net a.net infonia.i い。pos (IM) pos 場合: 995 | ゆの場合: IMAP net st1.infonia. st3.infonia. 5 IMAPの 送信一 食出 送信 - | を選択し net net ⊃場合: 99 •SSL/TLS →暗号化さ | ます。 ます。 う3 う3 う3 う3 う3 う3 う3 う3 う3 う3 | 受信ポート | 番号- は 自 動 |

- 初めて受信・送信をした際、下記の画面が表示された場合
 - ・SMTP AUTHパスワードを入力してください。 *POPパスワードと同じです。
 - ・パスワードマネージャーにパスワードを保存するに**チェック**してください。
 - 「OK」をクリックしてください。

| パスワードを入力してください | ж |
|--|------------|
| POPサーバー名 サーバのユーザ popユーザーのパスワードを入力してください | a : |
| ••••• | |
| ☑ パスワードマネージャにこのパスワードを保存する。 | |
| OK キャンセル | |

以上で設定完了です。



② 「ツール」→「アカウント設定」をクリックしてください。



③ アカウント設定の画面が表示します。 「サーバー設定」をクリックしてください。



設定内容を確認

お客様のご利用方法に合わせて設定してください。

- * ダウンロード後もサーバーにメッセージを残すのチェックをするとサーバーなメッセージが残ります。 日数を指定してすると、新着チェック後、指定日数だけサーバーにメッセージが残ります。
- * ダウンロード後もサーバーにメッセージを残すのチェックを外すとメッセージは残りません。
- ④ 送信サーバーのユーザー名とパスワードを設定します。

「送信(SMTP)サーバー」 をクリックしてください。

| アカウント設定 | |
|---|--|
| ▲△△@○○○.jp サーバ設定 | サーバ設定 |
| 送信逆えと物別なフォルダ 編集とアドレス入力 送感メール ディスク領域 開設確認 セキュリティ 4 ローカルフォルダ 注意リティ 4 ローカルフォルダ | サーバの優雅: POP メールサーバ サーバの優雅: POP メールサーバ サーバ名(S): POPユーザー名 ユーザ名(M): POPユーザー名 セキュリティ役を 思想の考醒(M): SSL/TLS ・ PREFA(M): 医RL-PIT - FXPE |
| ディスク機械 ディスク機械 速信 (SMTP) サーバ | |
| アカウント操作(合)・ | メッセージの解存 。 称了時にごみ福を空にする(X) 詳細(U) |

⑤ 送信サーバーの設定画面が表示されます。

設定したアカウント選択し、「編集」をクリックしてください。

| アカウント設定 | | |
|--|---|----------------|
| ▲ △△@○○○.jp サーバ設定 | 送信 (SMTP) サーバの設定 | |
| 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 | 複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをこのリスト サーバを使用する] を道訳すると、このリストの既定のサーバを使用します。 | 、から選択できます。[既定の |
| 迷惑メール ディスク領域 | △△-SMTPサーバー名 (既定) | 通加(D) |
| 開封確認 | | 編集(E) |
| セキュリティ ▲ローカルフォルダ | | 削除(M) |
| 迷惑メール | | 既定値に設定(工) |
| ディスク領域 送信 (SMTP) サーバ | 1410 | |
| | ###: △△@○○○.jp サーバ名: smtpサーバー名 | |
| | ポート: 465 | |
| | ユーザ名: POPユーザー名 認証方式: 暗号化されたパスワード認証 | |
| | 接続の保護: SSL/TLS | |
| | | |
| | | |
| | | |
| アカウント操作(A)・ | | |
| Let a construct the second sec | | 0K キャンセル |

⑥ 送信サーバーの画面が表示されます

| 送 | 信 (SMTP) サーノ | ۲ <mark>ا</mark> × |
|---|--------------------|--------------------|
| | 設定 | |
| | 説明(<u>D</u>): | |
| | サーバ名(<u>s</u>): | smtpサーバー名 |
| | ポート番号(<u>P</u>): | 465 ਦ 既定値: 465 |
| | セキュリティと認 | |
| | 接続の保護(<u>N</u>): | SSL/TLS 🔻 |
| | 認証方式(<u>I</u>): | 暗号化されたパスワード認証 🗸 |
| | ユーザ名(<u>M</u>): | SMTP AUTHアカウント |
| | | OK キャンセル |

説明: メールアドレスを入力してください。

- サーバー名: post1.infonia.net post3.infonia.net (DKIM) 接続の保護: SSL/TLS 認証方式: 暗号化されたパスワード認証
- ユーザー名: SMTP AUTHアカウントを入力してください

例) <u>btm0000@b</u>e.to POPユーザー名

入力後、「OK」をクリックしてください。

(7) 送信サーバーの設定画面に戻ります。

「OK」をクリックしてください。

| 4 _@000.jp | 送信 (SMTP) サーバの設定 | |
|------------------------------------|---|----------------|
| 5ーハ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 | 複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをこのリス サーバを使用する] を選択すると、このリストの既定のサーバを使用します。 | トから道択できます。【既定の |
| 迷惑メール | △△-SMTPサーバー名 (既定) | 追加(<u>D</u>) |
| 開封確認 | | 編集(E) |
| セキュリティ | | 20196-(54) |
| - ローカルフォルダ | | 用降(凹) |
| 述紙メール | | 既定値に設定(工) |
| | サーバ2: smtpサーバーを ポート: 465 ユーザ2: P07ユーザー名 龍石方: 嶋寺とれたパスワード都証 勝氏の御孫: SS/TLS | |
| アカウント操作(<u>A</u>)・ | | OK キャンセル |

以上で設定完了です。

初めて受信・送信をした際、下記の画面が表示された場合

・SMTP AUTHパスワードを入力してください。 *POPパスワードと同じです。

- ・パスワードマネージャーにパスワードを保存するに**チェック**してください。
- 「OK」をクリックしてください。

| パスワードを入力してください |
|---|
| POPサーバー名 サーバのユーザ popユーザーのパスワードを入力してください: |
| ••••• |
| パスワードマネージャにこのパスワードを保存する。 |
| |

注意: 設定内容を変更した場合は、設定変更後メールソフトを終了してください。 メールソフトを終了することで設定情報が上書きされます。